



埼玉県秩父市番場町1-3
☎0494-22-0262
🚶秩父駅から徒歩5分



秩父神社

にぎやかな街の中心で
人々を見守る総鎮守

絢爛豪華な笠鉾や屋台が町を練り歩く、冬の「秩父夜祭」。そのイメージ通り、堂々とした佇まいと、目を見張る華やかさを合わせたのが、この鎮座2100年を迎えた関東屈指の古社、秩父神社だ。徳川家康公が寄進したという権現造の社殿には名工、左甚五郎の彫刻があしらわれ、極彩色の迫力ある作品の数々に圧倒される。中でもひととき目を引くのが「祭神を見守る「北辰の梟」。明日が見えない、と不安になる今だからこそ、世を広く見通す知恵のシンボルにあやかりたい。



PALETTE写真部 point

秩父神社には「水みくじ」などができる小川があるので、水面を使った撮影に挑戦してみよう。



chichibu-jinja ▶ PALETTE photograph club



shourinzenji ▶ PALETTE photograph club

救いを求めて訪れた
人々の足跡を
感じられる



来訪者にほっと安らぎを与えてくれるのが、秩父札所15番の少林禅寺。人々を疫病から救うとされる観音様が祀られ、本堂の軒裏には無数の千社札がズラリ。古から多くの人々が救いを求めて参じた歴史を感じることもできる。本堂の外観は意外にも西洋風で、白漆喰塗りの耐火構造。三門の屋根の梟は、寺の起源となった母巢山・増福寺が秩父神社の敷地内にあったことを今に伝えており、時を経てなお続く、温かな繋がりを知ることができる。



秩父神社の方角を見据える梟。もう一体の梟は武甲山の方角を向いている



PALETTE写真部 point

少林禅寺は線路近くにあるので、うまくいけば電車との競演を撮影できるかも。また春には境内の牡丹が一面に咲き誇ります。その季節にも訪れてみて!



埼玉県秩父市番場町7-9
☎0494-22-3541
🚶秩父駅から徒歩8分

